

DOPPELGÄNGER®

コンパクト輪行キャリングバッグ DCB328-BK 取扱説明書

■ 取扱説明書

本製品をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
安全に使用して頂くため、必ず説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
また、お読み頂いた後も、この説明書は大切に保管してください。

■ Instruction

Read this instruction manual and make sure you thoroughly understand its contents before using this product.

This product is designed and manufactured for use in Japan only.

We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside

Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.

The importer shall be translate this instruction manual into the appropriate language for the users of this product.

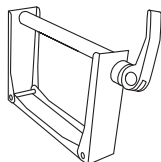
The distributor shall make the users of this product understand the contents of this instruction manual.

■ ご使用前に

- ・本製品は自転車用の輪行バッグです。それ以外の用途に使用しないでください。
- ・品質には万全を期しておりますが、使用前に破損が無いか確認してください。
- ・本製品が破損した場合は、使用しないでください。
- ・外装用の袋は、乳幼児や小さなお子さまにとって窒息の危険がともないます。開封後は各地方自治体の廃棄区分に従い処分してください。

■ 使用、安全上の注意事項

- ・火のそばに置かないでください。燃える可能性があります。
- ・無理に自転車を収納したり、強い衝撃を加えると破損する原因になります。取り扱いにご注意ください。
- ・防水仕様ではありません。濡れると製品の内側にも浸透しますので、雨天でのご使用時はご注意ください。
- ・使用時の摩擦等により色落ちや色移りの可能性があります。
- ・アイロンは掛けしないでください。変形や変色の原因になります。
- ・直射日光のあたる場所に長時間放置しないでください。変色や色あせ、色移りの原因になります。
- ・濡れたり、汚れたまま放置するとカビ・汚損の原因となります。きれいに拭き取ってから保管してください。
- ・車体への傷が心配な場合は、緩衝材等の使用をおすすめします。
- ・車輪をフレームに固定する際、しっかりと固定してください。不十分だと小傷が付きやすくなります。
- ・輪行される場合は、ご使用の各種交通機関の規定に従ってください。
- ・廃棄の際は各地方自治体の廃棄区分に従ってください。
- ・市販のエンド金具（別売）を必ずご使用ください。エンド金具を取り付けずに本製品を使用された場合、ディレラーやフォークエンドが変形・損傷する可能性があります。



■ 製品仕様

・適合車種：大径車

※カゴなどを取付けている場合、適合しない場合もあります。

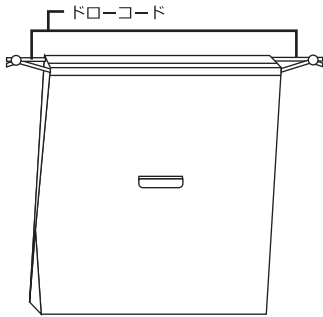
※本製品は弊社 8xx 系や 7xx 系フレームなどの折り畳み式フレームを対象としたものではありません。

・製品サイズ（収納時）：W10×H20×D10cm，（展開時）：W95×H115×D19cm

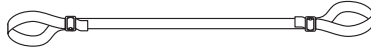
・付属品：固定ベルト（3本），ショルダーベルト（1本），収納バッグ（1個），取扱説明書

・材質：ポリエステル 原産国：中国

■ 各部名称



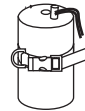
輪行バッグ本体



ショルダーベルト



固定ベルト



収納バッグ

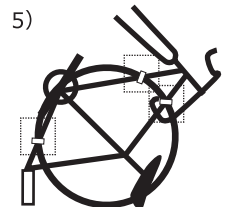
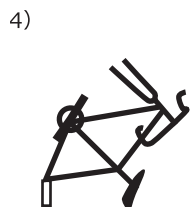
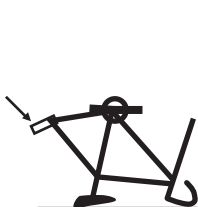
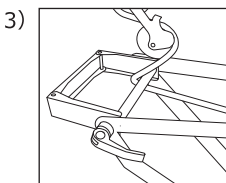
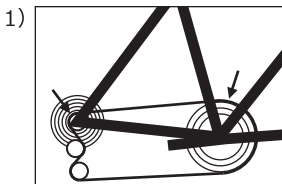
■ 使用方法 ※イラストは実際の製品の形状と異なる場合があります。

【自転車の準備】

- 1) チェーン的位置をフロントギアでは一番外側（一番大きいギア）に、リアギアでは一番内側（一番小さいギア）にしてください。
- 2) 前輪と後輪をはずします。（この時、自転車の天地を逆にすると作業が楽に行なえます。）
- 3) リアディレーラーを保護するため、後輪の軸受け部分にエンド金具（別売）を取り付けます。
- 4) エンド金具とサドルが地面側に来よう自転車を立てます。
- 5) はずした前輪・後輪を自転車本体を挟むようにしてセットし、付属の固定ベルトで固定します。

※自転車フレームを傷から守るため、チェーンやギアなどの突起物にカバー等を付けることを推奨します。

※エンド金具（別売）を必ず取り付けてください。



【自転車を輪行袋に入れる。】

- 1) 底面ができるかぎり露出した状態で輪行袋を床に配置します。
- 2) イラストにならい、ディレーラーとサドルの方向に気をつけながら自転車を袋の底面に置きます。
- 3) ショルダーベルトの片方を輪行バッグ本体 (A) の穴に通し、チェーンリング周辺部分のチェーンステーに取り付けます。

ショルダーベルトのもう一方を輪行バッグ本体上部開口部から通し、車体ヘッドチューブ周辺部分に固定します。

※バックル固定が不十分な場合、固定がはずれ自転車が落下する危険があります。

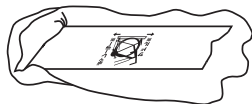
カチッと音がするまでしっかりと固定してください。

※ベルトの長さはお好みで調整してください。

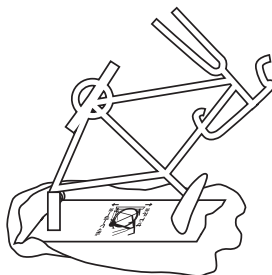
- 4) 自転車が底面中央に配置されている事を確認の上、カバー生地を上部まで上げ、ドロークコードを引っ張ってください。

※ペダル、ギア、フロントフォークなどの引っ掛かりを避けながら入れてください。

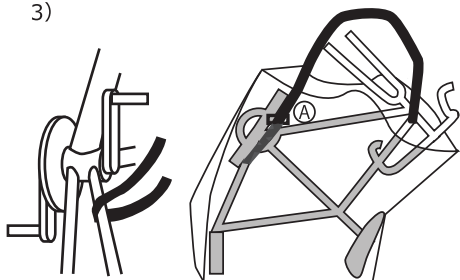
1)



2)



3)



4)

